

デメカル 採血マニュアル

インプラントリスクチェッカー編

①内容物の確認

箱の中にこれらのものが入っています

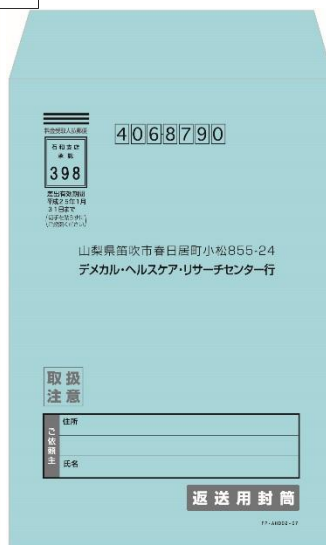


採血器具

検査申し込み用紙(返送用) 重要

検査名	
問合せ番号	
問合せ窓口	
※ご記入の際は、楷書体ではっきりとご記入ください。	
① 検査ID	
② 氏名	フリガナ
③ 性別	
④ 生年月日	〒 [] [] - [] [] [] [] フリガナ
⑤ 住所	フリガナ

検査申込用紙



返信用封筒



サービス
取扱説明書

②検査申し込み用紙の記入

検査申し込み用紙(返送用)

規約(別紙表記)「個人情報の取り扱いについて」の内容に
同意する ・ 同意しない (どちらかに○をしてください。)
1枚目は同封返送し、2枚目を控えとしてお手元に残してください。

検査名 一般検診 1 4 L-C AH6017-1355 EZ* S1-P1 (0)-3

問合せ番号 201206300000000 (15桁)

問合せ窓口 デメカルサポートセンター

※ご記入の際は、楷書体ではっきりとお書き下さい。この申込用紙は複写式です。(必ずボールペンで記入してください)

① 検査ID D 9 9 9 9 - 9 9 9 9 9 9 ※デメカルサポートセンターに記入した検査IDを必ずご確認ください。記入ミスや記入漏れがあった場合は、検査IDが振られます。

② 氏名 フリガナ(必須) ケンコウ タロウ 健康 太郎 ※検査されるご本人のお名前をご記入ください。必ずフリガナをご記入ください。

③ 性別 0男 1女 ※性別を選んでください。

④ 生年月日 0西暦・2大 3昭・4平 56年 9月 9日 ※生年月日をご記入ください。誕生年の元号を必ず選んでください。

⑤ 住所 〒 103-0013 フリガナ 東京都中央区人形町1-1-1

施設名があれば記載下さい

⑥ 電話番号 03-1234-1234 ※住所はビル・マンション・会社・部門部署名までご記入ください。

⑦ メールアドレス ※記入内容等でご連絡する場合があります。連絡がしやすい番号をご記入ください。

⑧ 採取日 0西暦 2平成 25年 10月 3日 ※ハイフン「-」、アンダーバー「_」や間違えやすい文字にはフリガナをご記入願います。

※血液を採取した日をご記入ください。

検査IDは検査が2回目以降の時に記入下さい。

※前回の検査結果シートにID番号が記載されています。
データが統合されて時系列に反映

生年月日等の未記入がないように！

施設名が印字されています。

採取日(採血日)も忘れずに！

④返信用封筒の準備

料金受取人払郵便

石和支店
承認
398

差出有効期間
平成25年1月
31日まで
(切手を貼らずに
ご投函ください)

4068790

山梨県笛吹市春日居町小松855-24
デメカル・ヘルスケア・リサーチセンター行

取扱
注意

ご依頼主	住所	東京都中央区人形町O-O-O
	施設名があれば記載下さい	
	氏名	健康 太郎

返信用封筒

FP-AH002-07

記入済みの
②検査申し込み用紙【返送用】

- ◆住所
- ◆施設名
- ◆対象者名を記入することが望ましいです。

⑤検査器具の確認

検査器具の名称と用途

ランセット

指先にキズをつけます
(1つは予備)

吸引器

血液を吸い取ります

シリンダー

血液を分離します

密閉キャップ

分離血液を
密閉します

採血用器具

血液分離用器具

ボトルを立てる穴

ボトル

(溶液入り)

検査溶液と血液を混ぜ、
血液の分離をします
(アルミ袋に入っています)



DEMECAL

取り扱い説明書

使用上の注意

本製品を安全に、正しくご利用いただくために、
内容を必ずお読みになり、よく理解してからご使用ください。

発売元：株式会社リージャー 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-26-5-3F

TV-AH001-16

中に入っている【取り扱い説明書】を事前にシミュレーションするか、
Webの動画を事前に確認し、
道具の使い方や順番を確認頂きます。

採血動画URL

<https://youtu.be/eQQHJWOyEeI>

⑥検査器具の準備

白キャップを外す時

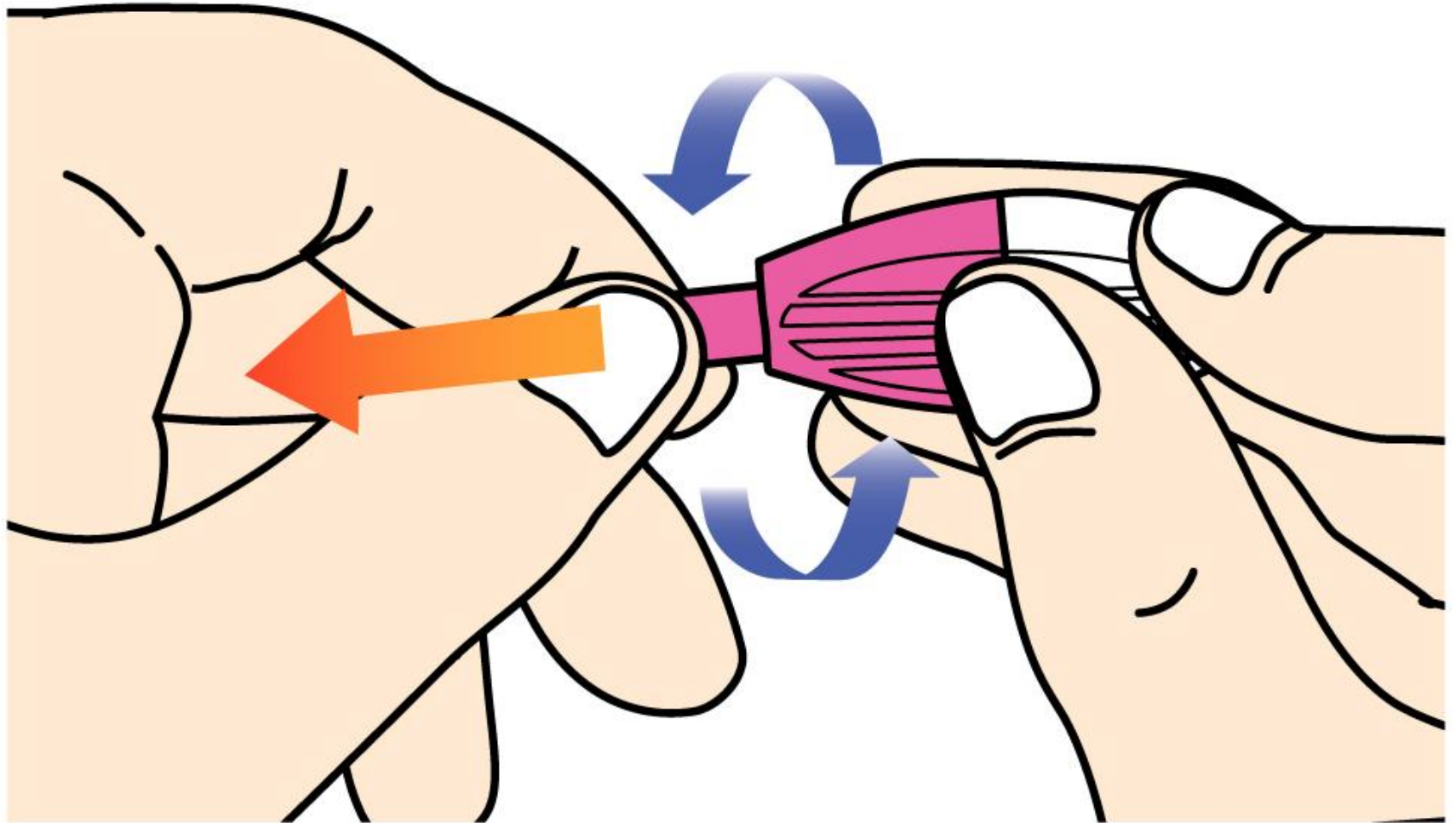


キャップを上
溶液は下になる
ようにしてから
外してください



ボトルを開封しケースに立て、
ばんそうこうと消毒布を開封します

⑦ランセット(針)の準備

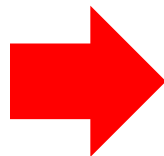


ランセット(針)のキャップを
ねじって、ごく軽く引っ張ります

⑧手のマッサージ／消毒

目安は30回

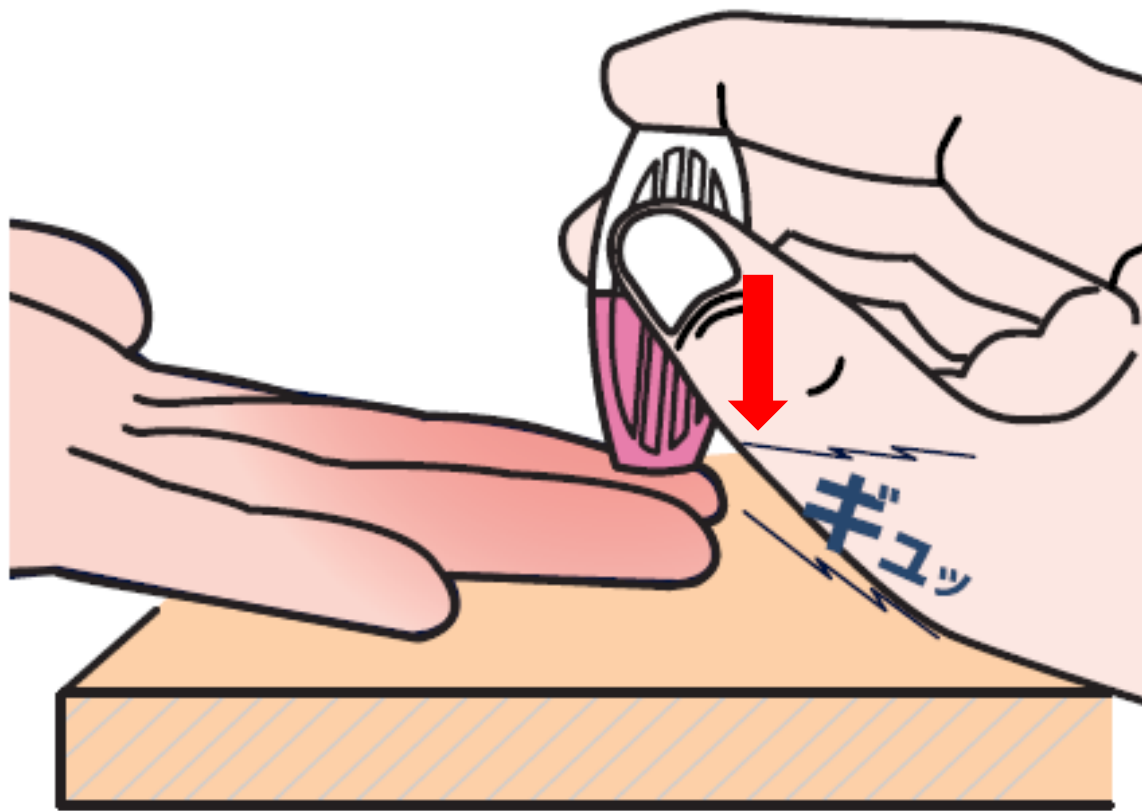
※緊張をほぐし、
血行を良くするためです。



手のひらを事前に
しっかりマッサージして下さい

水道で手洗いの後、乾燥をした
指先を消毒し再びよく乾かします
※アルコールは必ず飛ばして下さい。

⑨ランセットで出血させます



- ・針は瞬時に出て戻ります。
- ・安全上、**2度**使えません。
(ディスポーサブルです)
- ・予備で**2本**入っています。

テーブルの上で
カチッというまで押し付けます

⑩血液を絞り出します

事前のマッサージが
ポイントです。
血液量が少なければ、
もう一回ランセット(針)
で穿刺します。

(ポイント1)
針刺し直後に手の
力を抜きましょう。

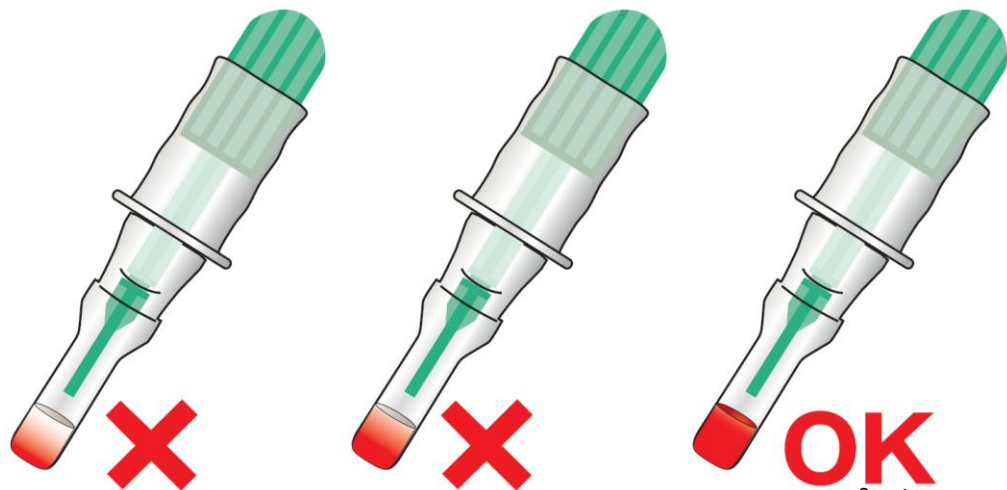
あずき大の
大きさになるまで

(ポイント2)

心臓よりも低い位置
(膝等)で搾り出します。
血液で洋服などが汚れ
ない様に留意下さい。



⑪吸引器で血液を吸い取ります



白いチップが
真っ赤になるのが
必要な血液量です。
0.065ml

重要

チップが
真っ赤に
なるまで
繰り返し



白いチップが
赤くなるまで
繰り返し
血液を出します。



血液面に
白いチップが
軽くタッチすれば
血液は吸い込ま
れます。

⑫ 吸引器をボトルに差しします

ボトルに差し込む



ボタンを押して
チップを溶液に
落とします



⑬吸引器を抜き取り、白キャップを閉めます



⑭ばんそこうで止血します



⑮ボトルを強く振ります

重要

時計の振り子状に
50～60回を
目安に振ります

トマトジュース
の濃さ
透き通らない
程度まで混和



①⑥ 白キャップを外します



⑪ シリンダーを差し込みます



⑮ シリンダーを底まで押し下げます

重要

底につくまでしっかりと
黒いゴムのついた
シリンダーが血液面に
ついてから
5秒程度で最後まで同じ
スピードで押し切ります。



①9 密閉キャップを差し込みます

差し込んだ黒いゴムのシリンダーの
上から緑キャップを差し込みます。



②0 密閉キャップをしっかりと閉めます



← 検体の液漏れがないように、
緑キャップの隙間が空かないように、
ギュギュッと締めて下さい。

②1完成

.....

これで完成です



* 溶血(検査不能)の判断

こうなった時は
取扱説明書に記載の
コールセンターに連絡を
して下さい。



溶血で検査不能



検査可能

②② 郵送



血液ボトルや
使用した器具を全て
ケースに入れます

検査申し込み用紙(返送用)	
氏名	
生年月日	
性別	
住所	
〒	
市	
区	
町	
番	
号	
〒	
市	
区	
町	
番	
号	



「検体」と「医療ごみ」と
「記入した検査申込用紙」
(2枚複写の返送用)と
合わせて郵送します

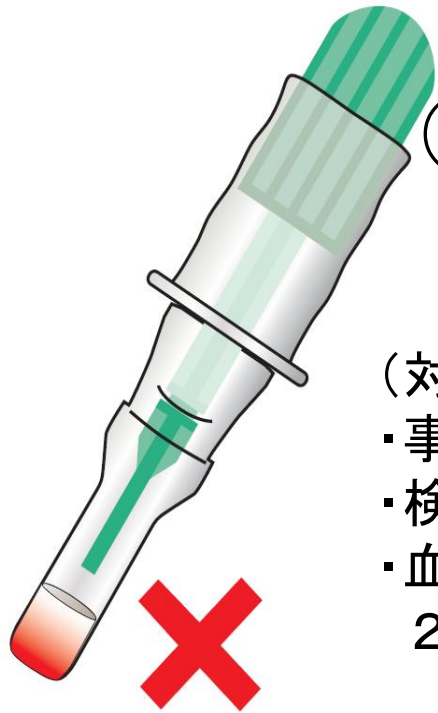
※検査項目により質問票が無いものもあります。



(参考)検査エラーの原因:①採血量不足

検査エラーになると検査ができません
(再度、新しい検査キットでの採血が必要です)

採血量不足の原因



①取った血液量
が少ない

(対策)

- ・事前のマッサージ
- ・検査の手順確認
- ・血液が出ない際の
2回目の針刺し等



②混和が
足りない

(対策)

- ・しっかり混ぜる

検査エラーの原因: ②溶血

溶血の原因



拭ったり
こすったりしては
いけません！

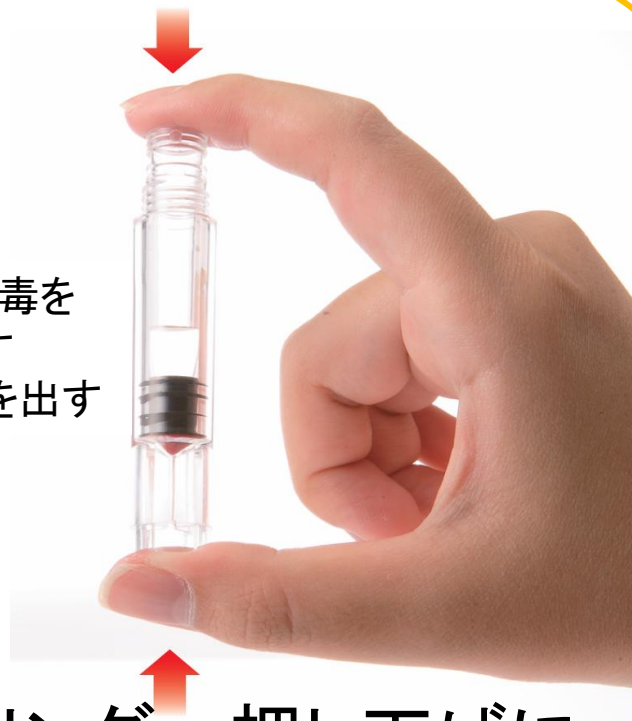
採血時にこすると
血球成分が壊れます



- ・アルコール消毒を
完全に乾かす
- ・しっかり血液を出す



- ・軽く血液面に
そっと触れる
この繰り返し



シリンダー押し下げに
時間をかけすぎたり
途中で戻したりしては
いけません

血液採取のポイント

(血液が出づらい場合の対策)

時に血液が出づらい場合があります。その対処法。

(事前)事前の準備が重要です。

- 「事前のマッサージ」をしっかりとしておく。
- お湯で手をしっかりと温める。

(穿刺後)

- 「針刺し」で神経反射による血管の収縮がある場合は、
手や腕の力を先ず抜きます。(リラックスすることで血管が戻ります)
- 心臓より低い位置(ひざ 等)で血液採取します。
(洋服が汚れないようにシーツ等を引くと親切です)
- 手のひらから指先へ少し力を入れて搾り出します。
- これでも血液が出ない場合は、毛細血管にうまく傷がつかなかったことが考えられますので、2本目の穿刺をお願い致します。